

ミッドレンジサーバ

主な仕様

モデル	N4000		VR580	VR570	VR380	VR370	
プロセッサ (クロック)	PA-8500 (440MHz)	PA-8500 (360MHz)	PA-8200 (240MHz)	PA-8200 (200MHz)	PA-8200 (240MHz)	PA-8200 (200MHz)	
プロセッサ数	1~8		1~6		1~6		
性能	SPECint95	306~2,403*1	254~1,938*1	17.4	14.6	17.4	
	SPECfp95	462~2,075*1	416~1,953*1	28.5	23.0	28.5	
	トランザクション性能*2	4.7~28.5	4.2~25.1	3.8~14.5	3.2~12.6	3.8~14.5	
メモリー*3	512MB/1GB~16GB		256MB~8GB		256MB~4GB		
キャッシュ	命令 0.5MB(on chip)		2MB/CPU		2MB/CPU		
メモリー	データ 1.0MB(on chip)		2MB/CPU		2MB/CPU		
最大内蔵ディスク容量	18GB		36GB		36GB		
リムーバブル装置	DVD-ROM, DDS-3/DAT(オプション)		DVD-ROM, DAT(オプション)		DVD-ROM, DAT(オプション)		
接続 能力	PCI	12		-		-	
	HP-PB	-		4(標準)		4(標準)	
	HP-HSC専用	-		1(標準)5(拡張)6CPU時		1(標準)3(拡張)	
	標準RS-232-Cポート	3(内2ポートはコンソール用)		コンソール用×1, UPS用×1		-	
外形寸法 (W × D × H) mm	482 × 812 × 445(10EIA)		440 × 700 × 641		440 × 700 × 641		
質量	90kg		80.5kg		80.5kg		
省エネ法に 基づく表示	区分	C	C	J	J	J	
	エネルギー消費効率*4	0.62	0.76	1.13	1.36	1.13	

*1 :SPECrate値
 *2 :VK320 / VK220(2次キャッシュなし)のトランザクション性能を1としたときの相対性能
 *3 :3.75GB以上はHP UX11.00 64ビット版でサポート
 *4 :エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

・HP PBは、米国Hewlett Packard CompanyのI / Oバスの名称です。
 ・HP UXは、米国Hewlett-Packard Companyのオペレーティングシステムの名称です。
 ・Intelは、米国Intel Corporationの登録商標です。
 ・PA RISCは、米国Hewlett Packard Companyの商標です。
 ・UNIXは、X / Open Company Limitedが独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。
 ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

情報提供サービス

「日立ホームページ」<http://www.hitachi.co.jp/ws/>
 パソコン通信 NIFTY SERVE 「HITACHI Forum」:GO FHITACHI

導入および実務の
適用に関するご相談は HCAセンターフリーダイヤル☎0120-2580-12
 利用時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」、
 「使用上のご注意」などをよくお読みのうえ、おまもりください。

株式会社 日立製作所 情報コンピュータグループ

エンタープライズサーバ(事業部サーバ)開発本部 〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目27番18号(日立大森第二別館)
 北海道支社(011)261-3131 中部支社(052)243-3111
 東北支社(022)223-0121 関西支社(06)6616-1111
 横浜支社(045)451-5000 中国支社(082)223-4111
 北陸支社(076)433-8511 四国支社(087)831-2111
 (076)263-0551 九州支社(092)852-1111

製品仕様は、改良のため変更することがあります。
 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
 なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

CD-769S 2000.1
 Printed in Japan(H)

HITACHI 9000Vシリーズ

Enterprise ミッドレンジサーバ Nクラス/VRクラス

Here, The Future
HITACHI

64ビットプロセッサ搭載のミッドレンジサーバ。
 ハイエンドクラスに迫る
 パフォーマンスを發揮します。



N class

VR class

H I T A C H I
9000
 V s e r i e s

本カタログはAdobe社Acrobatにより制作したPDFカタログです。
 All Rights Reserved Copyright©2000.Hitachi.Ltd.



優れたコストパフォーマンスと拡張性で幅広いニーズに対応。豊富なラインアップをそろえたNクラス/VRクラス。

多彩なラインアップでエンタープライズ・システムの構築に対応するHITACHI 9000Vシリーズ。プロセッサには、最新鋭高速PA RISCプロセッサPA 8500やPA 8200を搭載。ハイエンドサーバなみの高性能と信頼性で、幅広いニーズにこたえるオープンシステム環境を実現します。

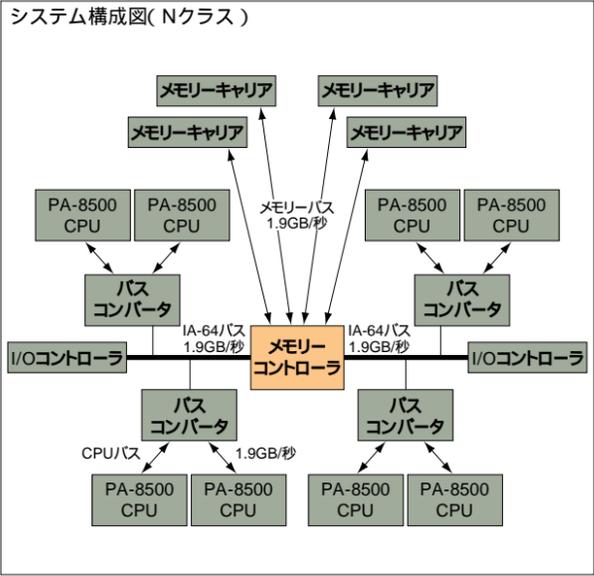
OSに高品質・高信頼性のニーズにこたえるHP UX11 00を搭載。システム障害時に高速リカバリとファイル・システムの安全性を保证するジャーナル・ファイル・システム(JFS)。停電回復後の自動リスタート機能を装備。ロジカル・ボリューム・マネージャー(LVM)で高いシステム可用性を実現。障害のあるプロセッサの割り当てを解除。メモリーに障害が発生した場合は、メモリーの割り当てを解除。

モデル N4000

Nクラスは、将来提供されるプロセッサ(PA-RISC, IA-64)にも対応できるアーキテクチャを採用した新ミッドレンジサーバです。新アーキテクチャは、低遅延を実現したメモリーコントローラを中心に、最大バンド幅1.9Gバイト / 秒のIA-64 (Intel Architecture 64-bit)バス2本と、最大バンド幅1.9Gバイト / 秒のメモリーバス4本が、それぞれ独立して接続され、システムの大規模化や、将来の拡張にも配慮されています。モデルN4000では、プロセッサに最新鋭のPA-8500を採用し、最大構成で8プロセッサまで拡張することができます。各プロセッサは、最大バンド幅1.9Gバイト / 秒のCPUバスを介してIA-64バスに接続されるため、プロセッサの増加に対応した性能向上が図れます。さらに、内蔵ディスクベイ、PCIカードスロットは、ホットプラグ機能*1を備えています。また、ファンや電源(オプション)はN+1冗長構成を採用、ホットスワップ機能*2でシステムを停止することなく追加や交換が行えるなど、耐障害性・保守性の向上に加え運用性の向上も図っています。

*1 ホットプラグ機能:電源投入状態で機器の追加・交換が可能な機能。
*2 ホットスワップ機能:電源投入状態/OS稼働中に、機器の追加・交換がおこなえる機能。

プロセッサには、最新鋭のPA-8500(440 / 360MHz)を採用し、SMP構成で最大8Wayまで拡張可能。
プロセッサごとに1.5Mバイト(命令用0.5Mバイト、データ用1.0Mバイト)のキャッシュメモリーを内蔵しており、性能向上に寄与。
IA-64バス(合計バンド幅3.84Gバイト / 秒)、CPUバス(合計バンド幅15.4 Gバイト / 秒)、メモリーバス(合計バンド幅7.68Gバイト / 秒)、I/Oバス(合計バンド幅5.76Gバイト / 秒)を、それぞれ独自に動作可能とするなど大幅に強化したアーキテクチャを採用、大幅な性能向上を実現。
メモリーはECC付きの高速SDRAMを採用し、最大32Wayインタリーブでの高速アクセスも実現。
搭載メモリーは標準で512Mバイトまたは、1Gバイトを装備しており、最大で16 Gバイトまで拡張可能。
I/Oインタフェースとして4 x PCI(64ビット / 60MHz)を採用、最大12スロットまで拡張可能。また、各スロットには2ポート/4ポート対応のPCIカードを提供。内蔵ディスクベイ、PCIスロットはホットプラグ機能をサポート。内蔵ディスクはそれぞれ独立したUltraSCSI対応のバスに接続され最大2個(1+1)搭載可能。電源、ファンはホットスワップ機能をサポート。
ファンおよび電源(オプション)はN+1冗長構成で、耐障害性を向上。
システム装置は、高さ10EIA(約445mm)とコンパクトであり、2mラックに4台まで搭載し、省スペース化が可能。
LANコンソール機能が利用でき、運用管理の効率向上も可能。
OSはHP-UX11.00をサポート。

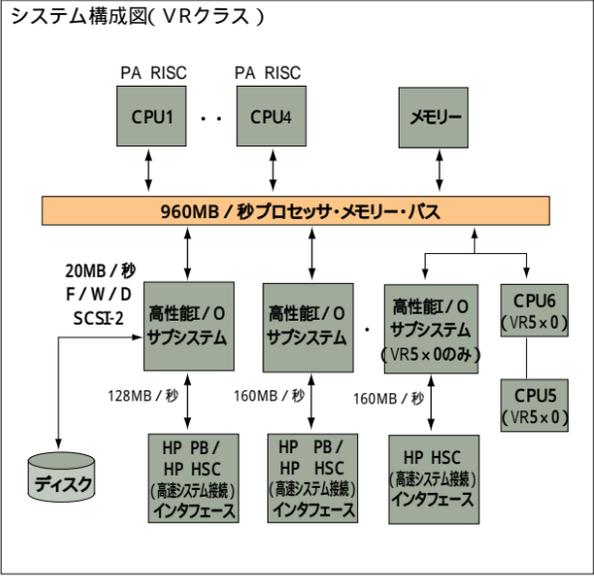


(ラック搭載時)

モデル VR580、VR570、VR380、VR370

強力なパワーとすぐれた拡張性を備えた対称型マルチプロセッサを採用し、高いパフォーマンスを実現したミッドレンジサーバです。大容量ファイル装置や周辺機器メニューも充実しています。また、Gigabit Ethernet(1000Base-SX)、FDDIやATMなどの高速ネットワークにも接続が可能。さらに、マルチCPU構成時の障害CPUの自動切り離しなど、システムの可用性と信頼性を強化する機能も充実しています。

高性能PA-RISC PA-8200(240 / 200MHz)を採用。SMPアーキテクチャにより、最大6CPUまで拡張可能。960Mバイト / 秒 ピーク時のプロセッサバスにより、SMPのスケラビリティが向上。
4Mバイトの命令 / データ・キャッシュメモリーを搭載。32Wayまでのインタリーブ動作による、最大8GバイトのECCメモリー。ディスクミラーリングに適したマルチチャネルI/O。
608Mバイト / 秒までのI/Oスループット。(VR580 / 570)
I/Oに負担がかかるリレーショナルデータベース管理アプリケーション用に最適化されたメモリーマップドファイルシステム。
20Mバイト / 秒のFast / Wide differential SCSI-2ディスク装置ベイを4台内蔵。
内蔵リムーバブルメディア用のSingle-Ended SCSI-2。
Ethernetは、ツイストペアまたはAUWを選択可能(自動検知)。
100 ~ 240Vの電源(オートレンジ)。
高性能冷却ファンによる空冷設計。
OSはHP-UX 11.00 / 10.20をサポート。



日立・HPコンピテンズセンタ
日立および日本ヒューレット・パカード社の経験豊富な専門技術者が効果的、効率的にエンタープライズシステムの構築を支援し、お客さまへの最適なソリューションを提供します。

